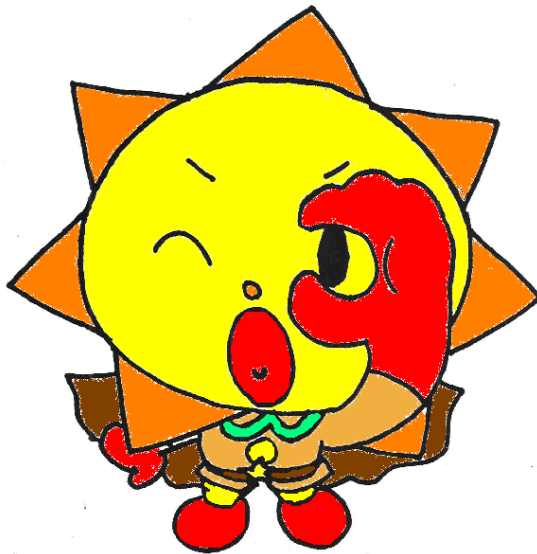


信学会佐久幼稚園

～新年度までにご準備いただくもの～



★新年度から使用する袋物等の一覧です。

一日入園の際、見本品を展示しますので、参考にしてください。

ご不明な点などありましたら職員までお知らせください。

なお、規格が同じようなものであれば、市販のものでも構いません。

～ご協力よろしくお願い致します。～

1. 園生活で使用するもの ☆全てのものに記名をしてください。

①スモック袋



縦 33cm位 × 28cm位

☆トレーニングシャツ・ショートパンツ・スモックを入れて持ち帰ります。左記のような袋をお作りください。ひもの長さは、袋の口を開けた分の長さにするとういかに思います。

※ひきずらないように持ち手をつけてください。

<トレーニングシャツ・ショートパンツ (5月~10月着用)>
登園後、園内着として使用します。毎日持ち帰りますので、翌日洗濯済みのものを持たせてください。

<スモック (4月~5月・10月~3月着用)>

登園後、制服を脱いで園内着として着用します。毎日持ち帰りますので、翌日洗濯済みのものを持たせてください。

※着替えの際、ハンカチとティッシュを制服のポケットからスモックや、ショートパンツに入れ替えます。

※ショートパンツは、白布に名前を書き縫いつけてください。



②上履き・上履き袋



☆上履きとして白い靴を使用します。

毎週末に持ち帰りますので、翌週持たせてください。
※上履きに左右対象になるようマークをつけるとお子さまも間違えて左右反対に履くことが減り、わかりやすいかと思います。



☆上履き袋はお子さんが出し入れできるように大きめに作ってください。

縦 25 cm位 × 横 20 cm位

③水筒



園生活での水分補給に使用しますので、毎日持たせてください。

散歩で持っていくこともありますので、紐付きのものをご用意ください。

④ 荷物袋



縦 30 cm 位 × 横 40 cm 位

☆汗拭きタオル・上履き・上履き袋・運動帽子を入れて、毎週末に持ち帰りますので、翌週上記の荷物を入れ持たせてください。

⑤ 絵本袋



縦 30 cm 位 × 40 cm 位

☆全園児対象に図書の貸出を行います。そこで、図書専用の袋を左記のようにご用意ください。貸出方法等詳細は、後日学年だよりでお知らせします。

※中の本が落ちないように袋の内側にマジックテープかスナップをつけてください。

※荷物袋と区別がつくように、白布に「えほん」と書いて縫いつけてください。(文字のワッペンですととれやすいです。)

⑥ 着替え袋



縦 35 cm 位 × 横 30 cm 位

☆おもらし、泥遊び等で衣服が汚れてしまった際に着替え用として園に置くためご用意ください。着替え袋は季節毎持ち帰ります。時期にあった衣服に入れ替えて持たせてください。

※汚れた衣服を持ち帰りましたら、翌日に必ず補充用の衣服を持たせてください。汚れた衣服は保育の都合上、水洗いせずそのまま持ち帰ることもありますのでお含みおきください。

※冬物も入れますので袋のサイズは大きめにしてください。

また、ひもの長さは袋の口を開けた分の長さにすると良いかと思います。

<着替え袋に入れるもの> ☆全て記名をしてください。

- ・パンツ (2枚以上) ・靴下 ・シャツ ・上着
- ・ズボン ・記名のされたビニール袋 (2~3枚)

⑦ 歯ブラシ・コップ・袋



縦 20 cm 位 × 横 20 cm 位

☆一日保育と同時に歯磨きを実施します。園では食後の歯磨きを習慣づけようと力をいれて指導しています。毎日持ち帰りますので、歯ブラシコップはよく洗って頂き翌日持たせてください。ブラシの毛先が外側に広がってきたら取り替えの目安です。

＜ご用意いただくもの＞

コップ・・・プラスチック製 小型のもの
歯ブラシ・・・小型の幼児用
歯ブラシ・コップを入れる袋



上記の寸法を参考にして頂き、コップと歯ブラシが入る大きさで出し入れしやすいよう大きめに作ってください。ひもの長さは、袋の口を開けた分の長さにしてください。



※歯ブラシがなくならないようにコップと歯ブラシを綿ロープかひもでつなげてください。ゴムでつなげることはしないでください。

※歯ブラシ・コップには油性ペンで記名をしてください。

⑧ 縄跳び袋〈年中・年長〉

年中さんになると縄跳びを園で配布します。
名前付けと袋をご用意ください。

縦20cm×25cm



持ち手から
10 cmの所に名札



2、昼食について

☆全てのものに必ず記名をしてください。

① お弁当箱



☆給食では、ご自宅から白飯を持ってきて頂きます。(月曜日は手作りお弁当・水曜日～金曜日は白飯) 冬季には、ストーブで温めます。プラスチックのものだと熱に弱く温められませんので、アルミ製のものが良いかと思えます。お子さんが自分で開閉しやすいものを選んでください。

※落とす心配もありますので、お弁当箱に平ゴムをかけてください。平ゴムは、2cm幅くらいのものでお子さんにわかりやすい目印などをつけると良いかと思えます。

② おはし・おはし箱



☆おはしの使い方を練習する意味から毎回おはしを使用しますので、子ども用のおはしをご用意ください。1本ずつ記名をしてください。

(まだお箸の使用に心配があるお子さまは、写真のような3点セットで構いません。)

※カレー・シチュー等スプーンが必要な献立の日は、スプーンも持たせてください。

※おはし箱は、お子さんが開閉しやすいものを選んでください。

③ ナフキン



☆ナフキンは、月曜日から金曜日まで毎日使
します。清潔なものを持たせてください。
※園指定のものを使用してください。

④ お弁当袋



☆おはし・お弁当箱・ナフキンを入れます。全
て余裕をもって入る、出し入れがスムーズにい
く大きさのものをお願いします。

縦15cm×お弁当の入る長さ×まちを入れてください

年長さんになったら



年長になったら色の違う2本のひもを縫い付けてください。リボン結びの練習をします。

3. お昼寝について

☆全てのものに記名をしてください。

日照時間が長くなるにつれ、子ども達の活動も活発になります。そこで、未満・年少・年中組は4月の一日保育開始より、お昼寝を始めます。以下のものをご用意頂くようお願い致します。(年長組は長期休業の預かり保育利用時のみ使用します。)

① 敷布団

子どもの身長+15cm



50cm

～

60cm

☆ 布地

汗をよく吸収するもの

(バスタオルや古い毛布を縫ったもの、

または、薄く綿を入れたもの)

※市販のものでもかまいません

☆厚さ

子どもが一人で扱えるような薄いもの

② 枕 (必要なお子さんのみ)



☆ 大きすぎないもので、枕の中身が飛びちるものや、ビーズ類はさけてください。(タオル2～3枚を4つ折にしたものでも可)

※枕カバーをつけ、敷布団にマジックテープやボタンなどでつけてください。

③ 掛け布団

☆厚地のタオル、子ども用のタオルケット、ベビー毛布などに襟布をつけてください。

☆定期的に持ち帰りますので、季節ごと布団を入れ替えてください。

④ 布団袋

☆敷布団・掛け布団をたたんでスムーズに入れられる大きさの袋を下図を参考に作ってください。



※入れた布団がとび出ないように袋の内側にマジックテープやボタン、スナップをつけてください。

※両サイドはマジックテープ、または、ファスナーをつけて広げられるようにしてください。

※記名は白布に記名し縫いつけてください。

☆マジックテープは中身がとび出ないように間隔をあけて数箇所つけてください。

☆ファスナーは外れないタイプのものをお願いします。オープンファスナー（ジャンパーなどに使用しているもの）や、あまり小さなファスナーですと扱いにくいです。



※ファスナーの持ち手が小さいものはリボンをつけてください。

※ファスナーは袋の底から上にしまるようつけてください。

★ご兄弟・姉妹が使用したものがあ場合は使用していただいて構いません。

☆マジックテープ等を四隅につけて布団と袋がずれないようにしてください。

